



おめでとうございます

中央区子ども見守り隊が「滋賀県民総あいさつ運動」顕彰を受賞

中央区子ども見守り隊は平成18年に結成。現在は約20人が交代で通学路に立ち、子どもたちにあいさつの声かけをしてくださっています。子どもたちも見守っていただいているという安心感を持ち登下校をしています。また、子どもたちは毎年お世話になっている見守り隊のかたがたへ感謝の気持ちを込めた手紙を書いて渡しており、心あたたまる交流が続いています。中央区子ども見守り隊の活動は単なる見守りではなく、地域の子どものたちを地域で守り育てる大きな力となっています。



▲中央区子ども見守り隊の皆さん

株式会社デベロップ様と「災害時における移動式宿泊施設等の提供に関する協定」を締結

4月2日、株式会社デベロップ様と「災害時における移動式宿泊施設等の提供に関する協定」を締結しました。

地震、風水害などの災害が起きた場合、多数の避難者が発生する可能性があります。避難生活で特に配慮が必要な避難者については、市の指定避難所では十分に対応できない状況が想定されます。今回の協定締結により、市からの要請に基づき移動式宿泊施設などを「レスキューホテル」として提供いただきます。「レスキューホテル」は移動することができるだけでなく、診察室などとしても活用可能であるため、多様な避難スペースを確保することができます。



▲株式会社デベロップ

代表取締役 岡村健史さん(左から2人目)
上席執行役員 山岸栄作さん(左から1人目)

これは、支援を持ちかけておきながら送金料や手数料などの名目でお金をだまし取ったり、個人情報報を盗み取ったりする詐欺です。後で元が取れると思い、請求されるまま何度も支払っているがお金を受け取れないという被害も出ています。相手のことはインターネット上の情報でしかわからず、どこの誰に返金を求めればよいのかわからず、連絡が途絶えて返金

スマートフォンに公的機関と思われるところから「厳正な抽選の結果、あなたに生活支援金5億円が支給されることになりました」というメッセージが届いた。「手続きについて」としてURLが載っていたので開くと、入金には手数料が必要とあり、指示通りコンビニでプリペイドカード(電子マネー)を購入しようとして店員に止められた。

消費者 悩みの相談室

「支援金がもらえる」という
メッセージに注意しましょう！
「もらえる」つもりが「支払う」ことに

してもらえないということになります。

支援金を語る以外に「高額当選しました」というメッセージが届く手口もあります。そもそも申し込んでいなければ何かに当選することはありません。メッセージに表示されているURLをタップしないようにしましょう。携帯電話会社が提供しているブロック機能の利用も検討しましょう。

お金を支払ってしまうと取り戻すことはほぼできません。実在する事業者や公的機関を名乗ってメッセージが届く場合もあるので注意が必要です。家族や周囲の人は、高齢者に変わった様子がないか日ごろから気を配りましょう。

問消費生活センター〔東庁舎〕

TEL 71-2360
FAX 72-3788